

令和3年度らんらんプロジェクト採択一覧

受付番号	プロジェクト名称	継続 新規	採択実績	種別	目的	実施時期
1	Illuminations project MIT	継続	3	サークル	大学構内にイルミネーションをすることで、冬期の大学構内の雰囲気を明るくする。また、近隣住民の方々にも気軽に訪れていただけるような環境を作ることによって、より身近に大学を感じていただき、地域との結びつきを強くすることが目的である。	2021年12月中旬～ (2週間程度)
2	エコランプロジェクト再始動に向けた廃車バイクのレストアとレース参戦車両構築	新規	0	団体	以前に存在した(今は廃部になった)エコランプロジェクトを新規に始動させるために、メンバーの機械部品整備と工業製品組立およびその安全管理などのスキルを向上させ、レース参戦車両の構築を年度内に開始することを目的とする。以下の二段階で来年度レース参戦を目指す。1. 廃車で不動となっている50ccの市販のバイクをレストア(修理して稼働状態にする)することでメンバーの整備組立および安全管理に関するスキルを向上させる。2. レース参戦用の車両の構築を開始する。予算の続く限り、レギュレーションに沿った車両状態に組み上げる。* 次年度のホンダエコパワー2022全国大会(1Lのガソリンで走行できる距離を競う燃費競技、二輪車クラス参戦予定)	2021年5月～ 2022年3月
3	航空研究会 模型航空機開発プログラム	新規	0	サークル	ラジコン飛行機の設計を通じて、航空機の運動の解析を行い、飛行性能の良い航空機開発。サーボモータやマイコンコンピュータ等の電装用品を用いて、航空機の姿勢制御方法と飛行軌跡やエアデータなどの飛行情報の記録方法の研究。飛行実験を行い設計段階の理論値と実験値の比較を行い、今後のより良い航空機設計方法の研究。北海道は広大な土地があり航空機の開発には最適な場所なので、これを生かし航空機設計への理解を深める。製作を通じて参加者全員が航空機設計への理解を深める。	2021年10月～ 2022年2月
4	発達障害の映画を観る会 映画無量上映会プロジェクト2021	新規	5	団体	発達障害を持つ方は、その他の障害とは異なり、一見、障害があるように見えないため、当人の努力不足によって様々な物事に上手く取り組めないと言われがちです。そのため、発達障害を持つ人の中には日頃、生きづらさを抱えている人が少なくありません。近年、発達障害を取り扱ったテレビや新聞などが増えつつあり、その認知度は上昇しつつありますが、まだまだ発達障害について関心を持った人だけが理解を深めようとしているのが現状です。この現状を改善していくには、多くの人に発達障害への関心を持ってもらう必要があります。そこで、発達障害について扱った映画の無料上映会を開催することで、発達障害に関する知識を学内外へ広く発信し、少しでも良い社会を築きかけを作ることとを目的としています。	2022年2月初旬
5	工大カフェファンクラブ「学生と地域をつなぐカフェガーデン(外部空間構想)プロジェクト」	継続	1	団体	工大カフェファンクラブは、工大カフェプロジェクトのワークショップで提案された「工大カフェに隣接した外部空間の一体的な活用」を念頭に、同外部空間を拠点としつつ、学生とカフェ、地域住民、企業など様々な人がイベントを通して交流することを目指している。本プロジェクトでは、昨年の椅子づくりで利用した同外部空間を、さらにイベントが行いやすく、交流ができる「場(学生と地域をつなぐカフェガーデン)」へと変化させていくことを目的とする。	～2021年3月
6	SARD Hybrid Rocket Project	新規	0	サークル	本プロジェクトの長期目標はSARD製ロケットによる高度100km到達である。その目標に近づけるため、今回のプロジェクトでは、最高高度更新を目指した機体の製作と確実な回収、及びその打ち上げに伴う実験のよりスムーズな信仰の実現を目指す。そこで学年を超えたチームでハイブリッドロケットの製作から打ち上げまでを実践することで、マネジメント能力を養うとともに学年間の交流を活発にする。また、ロケットの製作の地検を高め、秋田県で開催される能代宇宙イベントでの入賞を目指す。同大会に参加することで全国の同様のサークルとの交流を深め、自団体の活動をPRすることができる。	2021年9月～2022年2月頃